

収穫調査委託仕様書

制 定：平成 16 年 4 月 1 日付け 15 北販第 101 号

最終改正：令和 5 年 11 月 30 日付け 5 北資一第 31 号

共通事項

- 1 本委託業務は、収穫調査委託契約書及び同契約約款（以下「約款」という。）に定めるもののほか、本仕様書に基づき誠実にこれを実施しなければならない。
- 2 甲は、委託業務の処理状況について、随時に調査し、報告を求め、又は該当業務の処理につき適正な履行を求めることができる。
- 3 乙は、委託業務の処理に関して知り得た成果等を他に漏らしてはならない。
- 4 業務の実施にあたっては、労働安全衛生に関する諸法令及び労働関係通達を遵守しなければならない。
- 5 本仕様書に明示していない事項、又は疑義を生じたときは、監督職員の指示を受け、乙はこれに従うものとする。

一般的な事項

1 調査計画表に関する事項

- (1) 約款第 2 条に規定する「調査計画表」は別紙様式 1 のとおりとし、踏査・打合せ及び収穫調査を予定する期間について明記する。
- (2) 甲は、約款第 2 条に基づく調査計画表の受理に際して適正な場合に承認するものとし、その内容について不適正と認められるものは、乙は甲の指示に従い修正するものとする。
- (3) 調査計画表は契約書の事業期間に留意し、契約の履行に支障をきたさないものとする。
- (4) 甲は、調査計画表を承認した場合は、遅滞なく書面をもって、乙に通知するものとする。

2 調査の一部再委託に関する事項

- (1) 乙が約款第 4 条に規定する「国有林野事業における収穫調査業務の一部再委託の申請」を行う場合の様式は、別紙様式 2 のとおりとする。
- (2) 甲は、乙から申請のあった「国有林野事業における収穫調査業務の一部再委託の申請」を承諾した場合は、別紙様式 3 により速やかに乙に通知することとする。

3 極印に関する事項

- (1) 約款第 7 条 1 項に規定する「極印管理責任者及び使用者届」は、別紙様式 4 のとおりとする。
- (2) 甲が調査実施のために必要と認め、乙に貸与する極印に関する必要事項については、別に示すものとする。
- (3) 約款第 9 条 2 項に規定する「貸与極印借用書」は、別紙様式 5 のとおりとする。
- (4) 約款第 9 条 4 項に規定する「極印使用簿」は、別紙様式 6 のとおりとする。
- (5) 約款第 9 条 6 項に基づき、不要となった極印の返納の検査は、監督職員のほか森林管理署等の物品管理担当職員を含むものとする。
- (6) 約款第 9 条 6 項に規定する「貸与極印返納届」は、別紙様式 7 のとおりとする。

4 委託代金確定及び部分払いに関する事項

(1) 確定払

本委託業務は、概算契約であることから、その精算が必要であり、約款第 15 条に規定する委託代金の確定は次のとおり行うものとする。

① 確定金額（税抜）

次のとおりとし、円未満の端数は切り捨てるものとする。なお、確定数量は約款第 13 条に規定する検査に合格した数量とする。ただし、予定数量の 30%未満の増減の場合であって、甲乙で数量、金額の確定が確認できていなかった場合も想定されることから、すべての委託契約について、検査完了通知の際に別紙様式 8 により委託契約の確定数量・金額を通知するものとする。

確定金額（税抜）＝（税抜契約金額／契約数量）×確定数量

なお、契約数量と確定数量の増減差がない場合の確定金額（税抜）は、税抜契約金額とする。

② 消費税及び地方消費税の額

次のとおりとし、円未満の端数は切り捨てるものとする。

消費税及び地方消費税の額＝確定金額（税抜）×消費税及び地方消費税の率

③ 確定金額（税込）

次のとおりとする。

確定金額（税込）＝確定金額（税抜）＋消費税及び地方消費税の額

ただし、部分払いがある場合は、上記金額から部分払い額を差し引くものとする。

(2) 部分払

約款第 16 条に規定する部分払の委託代金相当額算定は次のとおり行うものとする。

① 既済部分に対する部分払

検査合格数量に対する部分払とし、その委託代金算定は次による。

ア 部分払確定金額（税抜）

次により算出した金額以内とする。なお、千円未満の端数は切り捨てるものとする。

部分払確定金額（税抜）＝（税抜契約金額／契約数量）×部分検査確定数量×9／10

イ 消費税及び地方消費税の額

次のとおりとし、円未満の端数は切り捨てるものとする。

消費税及び地方消費税の額＝部分払確定金額（税抜）×消費税及び地方消費税の率

ウ 部分払確定額（税込）

次のとおりとする。

部分払確定金額（税込）＝部分払確定金額（税抜）＋消費税及び地方消費税の額

② 完済部分に対する部分払

約款第 16 条 2 項の規定による場合は、完済部分について委託代金相当額を支払うことが出来る。

この場合の委託代金相当額は、部分完了届の数量を完済部分確定数量として算出する。

5 現場代理人及び担当技術者に関する事項

約款 6 条に規定する「現場代理人及び担当技術者等届」は、別紙様式 9 のとおりとする。

6 支給材料及び貸与品の使用に関する事項

(1) 支給材料及び貸与品

約款第8条に基づき、甲が支給及び貸与する支給材料及び貸与品は、別紙様式10に規定する「支給材料・貸与品一覧表及び受領書」により明らかにすることとし、その使用及び貸与は無償とする。

(2) 支給材料等の使用期間

支給材料等の使用期間は、委託期間とし、使用期間を延長する必要がある場合は甲の承認を受けるものとする。

(3) 支給材料等の引渡し及び返還等

支給材料等の引渡し及び返還は、甲の指定する時期及び場所において行うものとし、監督職員又は森林管理署の担当職員の立会の下に品名、数量、規格等を確認した後引渡しを受け、また使用しなかった支給材料等の返還を行うものとする。

なお、乙は引渡しを受けたときは直ちに「支給材料・貸与品一覧表及び受領書」に記名の上、甲に提出するものとする。

(4) 亡失、き損報告

乙は、支給材料等を亡失又はき損したときは、直ちにその状況を監督職員に報告し、その指示を受けなければならない。

7 調査の完了に関する事項

(1) 約款13条に規定する「調査完了届（部分完了届）」及び「調査結果報告書」は、別紙様式11及び別紙様式12のとおりとする。

(2) 乙は、約款第14条に基づき、調査の一部が完了し、その区分が明らかなものについて甲に検査を請求するときは、前項の規定を準用する。

8 収穫調査業務委託内容に関する事項

委託契約書の収穫調査業務委託内容は、「収穫調査業務委託内容表」によるものとし、別紙様式13のとおりとする。

9 収穫調査の実施に関する事項

(1) 収穫調査における区域調査及び立木調査は、北海道森林管理局収穫調査規程及び運用に基づき実施するものとする。

(2) その他、収穫調査の実施に当たっては、監督職員の指示によるものとする。

10 収穫調査済箇所標示について

(1) 収穫調査が完了した林小班には、委託者が支給する「収穫調査済箇所標示テープ」を標示する。

(2) 収穫調査済箇所標示テープには、調査年度、林小班及び範囲表示（テープ上部に両側矢印で区域標示の方向を書き込む）を油性ペンにより記入し、林道、搬出路又は一般的な歩行ルート等から比較的容易に視認できる箇所に2箇所程度以上標示する。

11 材料の品質・規格について

収穫調査に必要な材料は、以下の品質・規格とする。

(1) サイズ

品名	サイズ	用途
標識テープ	厚み 0.1mm×幅 30mm	売払区域等標示
収測点テープ	厚み 0.3mm×幅 40mm×長さ 90mm	売払区域等標示
測点テープ	厚み 0.3mm×幅 40mm×長さ 90mm	測量点標示
ナンバーテープ	厚み 0.15mm×幅 20mm×長さ 50mm	調査木標示
ガンタッカー針	各テープを固定できるもの	各テープ固定用
野帳（表紙含む）	用紙サイズ B6	立木調査用
野帳（表紙含む）	用紙サイズ B6	測量用

（２） 規格

① 標識テープ

非粘着仕様であり、必要な長さをほどいて手で切断して使用することが可能なこと。
また、耐寒性・耐候性に優れ、色調は林内で視認性の高い色であり、表面平滑性が良いこと。

② ナンバーテープ

ナンバー（アルファベット含む）が印字された短冊状のテープで１番号ずつ切り取り線の加工が施され、それを切り取りながら使用可能なこと。また、耐寒性・耐候性に優れ、色調は林内で視認性の高い色であること。

③ 測点テープ

測点名、年及びナンバー等が印字された短冊状のテープで１番号ずつ切り取り線の加工が施され、それを切り取りながら使用出来、表面に油性ペン等で書き込みが可能であること。また、耐寒性・耐候性に優れ、色調は林内で視認性の高い色であること。

（３） 材質

標識テープ・ナンバーテープ・測点テープは、軟質塩化ビニールであり、下記の引張強度及び引裂強度があること。

① 引張強度（試験方法 J I S K - 6 7 3 2 に準拠）

厚み 方向	0.1mm	0.15mm	0.3mm
タテ	21～24 (NPa) 程度	20～23 (NPa) 程度	20～23 (NPa) 程度
ヨコ	17.5～20 (NPa) 程度	17.5～20 (NPa) 程度	17～19.5 (NPa) 程度

② 引裂強度（試験方法 J I S K - 6 7 3 2 に準拠）

厚み 方向	0.1mm	0.15mm	0.3mm
タテ	490～530 (N/cm) 程度	560～600 (N/cm) 程度	580～620 (N/cm) 程度
ヨコ	480～520 (N/cm) 程度	510～550 (N/cm) 程度	570～610 (N/cm) 程度

（４） 色材・印刷

テープ自体に色が練り込んであること。視認性の高い色であること。また、ピンク・赤・青・緑については、蛍光色配合がされていること。また、印刷文字はくっきりと見やすい文字・色であること。

（５） 耐候性

屋外において、著しい色落ち、切れ等の劣化が生じないこと。（５年経過後も劣化に伴う切れ・裂け等がなく使用当初の状態が保持され、色差については当初の５０％以上が保持さ

れること。)

(6) 耐寒性

北海道地域(寒冷地)でも性能の著しい低下が生じないこと。また冬季作業時においても柔軟性を保持できること。(試験方法 J I S K-6 7 3 2に準拠し、タテ・ヨコとも-40℃をパスしていること。)

12 調査状況写真

(1) 調査状況写真の撮影区分及び撮影頻度等は次のとおりとする。

撮影対象	撮影枚数
収穫調査済箇所標示テープ	小班毎に1枚
区域又は周測点の標示状況	小班毎に1枚以上
標準地内の林分状況(面積・本数)	箇所毎に2枚以上
立木の測定状況	小班毎1枚以上

(2) 小班毎は、調査内訳書の林小班毎とする。

(3) 立木の測定状況について、襲用小班は除く。

(4) 実行管理上必要と判断した場合は、撮影頻度等を増やすものとする。

(5) 撮影写真は、調査復命書に添付するとともにデータファイルで提出すること。

13 労働災害報告

乙は労働災害(休業4日以上となる災害)が発生したときは、別紙様式14により直ちに監督職員に報告しなければならない。

14 ヒグマに関する安全対策

調査に当たっては熊撃退スプレーを携行する等の安全対策を講ずること。

15 G N S S受信機に関する事項

G N S S受信機を使用する場合は、別紙様式1-(3)により委託者に使用機械の申請を行いその承認を得ること。

また、G N S S測量を実施した場合は、G N S Sデータ(g p x、s h pファイル等)を提出すること。

年 月 日

分任支出負担行為担当官
森林管理(支)署長 殿

(受託者)
住 所
氏 名

調査計画表の提出について

年 月 日付けで締結した収穫調査委託契約について、収穫調査委託契約約款第 2 条第 1 項に基づく調査計画表を別紙のとおり提出しますので承認願います。

監 督 員	月 日	
経 由	官 職 氏 名	

調 査 計 画 表

林小班	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	備 考

記載要領) 調査計画は、当該林小班の踏査・収穫調査を予定する期間を「 $\longleftrightarrow$ 」で記載する。

監督員	月 日	
経 由	官職氏名	

G N S S 受信機使用許可申請書

1. 事業名 年度 森林管理署収穫調査業務委託

2. 事業期間 年 月 日から
 年 月 日まで

3. 使用機械

メーカー	機種名	備考

年 月 日

分任支出負担行為担当官
森林管理(支)署長 殿

(受託者) 住所
氏名

国有林野事業における収穫調査業務の一部再委託の申請について

年 月 日に締結した「〇〇〇〇〇〇」について、下記のとおり一部再委託をしたいので、収穫調査委託契約約款第 4 条の規定に基づく承認をお願いします。

記

- 1 一部再委託予定者
- ※一部再委託予定者の概要は別紙様式 2－(2)のとおり。
- 2 一部再委託する業務内容（別紙様式 2－(3)のとおり。）
- 3 一部再委託する必要性及び一部再委託予定者を選定した理由
- ※一部再委託の妥当性が判断できるよう、具体的に記載すること。
- 4 一部再委託する金額
- 円（消費税及び地方消費税含む。）
- ※一部再委託予定者との契約書又は一部再委託予定者の見積書を添付すること。
- ※一部再委託する金額に変更が生じた場合は、速やかに書面により報告すること。
- 5 一部再委託する比率（委託契約金額に占める一部再委託金額の割合）
- %

監督員	月 日	
経 由	官職氏名	

一部再委託する業務内容

[illegible]

※1 ただし、以下の業務については一部再委託予定者が実施することはできない。

- ① 総括的な企画・調整
- ② 委託業務全般に係る業務の遂行管理及び調査技術上の監理に係る業務
- ③ 国有財産の管理に直接関係する極印の管理・押印
- ④ 調査結果報告書の作成に係る総括的調整
- ⑤ 調査者の氏名等の帳簿の記載保管
- ⑥ 調査結果報告書納品の業務

※2 「対象業務全量」、「一部再委託予定量」は数量について記載する。

別紙様式 3
(甲から乙に承認)

番 年 月 号
日

(受託者)
住所
氏名 殿

分任支出負担行為担当官
森林管理(支)署長

国有林野事業における収獲調査業務の一部再委託の申請について(承認)

年 月 日付けで申請のあった、「〇〇〇〇〇〇」の一部再委託につ
いては、これを承認する。

監 督 員	月 日	
経 由	官 職 氏 名	

極印管理責任者及び使用者届

年 月 日

分任支出負担行為担当官
森林管理(支)署長 殿

(受託者)

住 所

氏 名

収獲調査委託業務の実行について

年 月 日付けで締結した収獲調査委託契約について、収獲調査委託契約約款第7条第1項に基づく極印管理責任者及び使用者を下記のとおり定めたので通知いたします。

記

1 極印管理責任者

氏名 (生年月日)	
住 所	

2 極印使用者

氏 名	住 所

監 督 員	月 日	
経 由	官 職 氏 名	

貸 与 極 印 借 用 書

年 月 日

(受託者)
住 所
氏 名

分任支出負担行為担当官
森林管理(支)署長 殿

記

極印番号	使用期間	引渡場所	備 考

極 印 使 用 簿

受託者

極印番号	極印管理責任者	使用者名	使用期間	備 考
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	
			年 月 日～ 年 月 日	

(注 1) 本使用簿は、極印の使用の都度極印管理責任者が記入する。

(注 2) 使用期間は、当該使用者が極印を使用している期間のみを記入する。

貸 与 極 印 返 納 届

年 月 日貸与を受けました下記の極印は、年 月 日をもって調査業務を完了いたしましたので、指定の場所に返納いたします。

年 月 日

(受託者)
住 所
氏 名

分任支出負担行為担当官
森林管理(支)署長 殿

記

極印番号	使用期間	引渡場所	備 考

年 月 日付けをもってに貸付中の極印は、指定の場所において検査の上受領しましたので報告します。

年 月 日

(受取人)
官 職
氏 名

森林管理(支)署長 殿

番 号
年 月 日

受託者 殿

分任支出負担行為担当官
森林管理（支）署長

委託契約の数量・金額確定通知書

発注者 分任支出負担行為担当官 森林管理（支）署長 と受託者
とは、令和 年 月 日付け締結に係る 調査委託について、収穫
調査委託契約約款第15条第 3 項及び仕様書第 4 第 1 の規定に基づき、最終精算の結果、下記のとおり委託契約数量及び委託金額が確定したので通知する。

記

1. 委託数量	予定数量	ha（変更後）
	確定数量	ha
	増（減）	ha

別紙内訳書のとおり

2. 委託金額	予定総金額	円（変更後）
	確定総金額	円（精算）
	（うち消費税額	円）
	増（減）	円

別紙内訳書のとおり

3. 調査期間	自	令和	年	月	日
	至	令和	年	月	日

委託金額増減内訳書

単位：円

調 査 場 所	区 分	金 額	うち消費税	備 考

(注) 区分欄には、当初、変更、確定、差引計を記入する。

委託数量増減内訳書

単位：ha

調 査 場 所	区 分	増減数量	備 考

(注) 区分欄には、当初、変更、確定、差引計を記入する。

現場代理人及び担当技術者等届

年 月 日

分任支出負担行為担当官
森林管理(支)署長 殿

(受託者)
住 所
氏 名

収穫調査委託業務の実行について

年 月 日付けで締結した収穫調査委託契約について、収穫調査委託
契約約款第 6 条第 1 項に基づく現場代理人及び担当技術者並びに現場職員を下記の
とおり定めたので通知いたします。

記

氏 名	
生 年 月 日	
住 所	
本 籍 地	
調査業務関係略歴	
資 格 等	

監 督 員	月 日	
経 由	官 職 氏 名	

支給材料・貸与品一覧表及び受領書

	品 名	規 格	数 量	備 考
支 給 材 料				
貸 与 品				

上記の支給材料及び貸与品を受領いたしました。

年 月 日

(受託者)
住 所
氏 名

支給材料・貸与品の返還届

	品 名	規 格	数 量	備 考
支 給 材 料				
貸 与 品				

上記の支給材料及び貸与品を返還いたします。

年 月 日

(受託者)
住 所
氏 名

調 査 完 了 届
(部分完了届)

年 月 日

分任支出負担行為担当官
森林管理(支)署長 殿

(受託者) 住 所
氏 名

年 月 日付け契約の収穫調査業務について、業務を完了したので収穫調査
委託契約約款第 13 条及び 14 条の規定によりその実績を下記により報告します。

記

1 委託業務内容 (該当項目に○印)

(1) 区域調査

ア 区域標示 イ 区域伐開 ウ 区域測量

(2) 立木調査

ア 選木 イ 樹種の判定 ウ 胸高直径の測定 エ 樹高の測定
オ 品質区分 カ 生被区分 キ 野帳記入 ク 調査木等の材積算定
ケ 調査木等の標示 コ 極印の打印箇所の切削 サ 極印の押印

(3) 調査報告書作成

ア 測量野帳 イ 位置図 ウ 伐区図 エ 実測図及び面積算定書
オ 立木調査野帳 カ 標準地調査材積計算書
キ 樹材種別一覧表 (樹種別再掲表) ク 立木価格評定因子調書
ケ 更新計画書及び計画図 コ 調査進行図 サ 搬出関係図
シ 引渡しに関する事項 ス 調査状況写真

2 実施期間

自 年 月 日 至 年 月 日

3 提出書類等

収穫調査結果報告書	正本 1 部	副本 1 部	
野帳等データファイル	C D 枚	(立木調査野帳ファイル	個)
		(樹種別再掲ファイル	個)
		(撮影写真ファイル	個)
		(G N S S ファイル	個)

調 査 結 果 報 告 書

(単位：収穫量：m³、面積：ha)

[illegible]

收穫調查業務委託內容表

- | | | |
|---|-------------------------|-------------|
| 1 | 委託調査の区域（林小班名又は区域を示した図面） | 別紙のとおり |
| 2 | 委託調査の林小班別面積及び合計面積 | 別紙調査内訳書のとおり |
| 3 | 施業方法 | |
| 4 | 業務の内容 | |

[illegible]

事故報告書

令和 年 月 日

監督職員

殿

受託者
現場代理人

事業名				事業場所				
発生日時	令和 年 月 日 (曜日) 時 分				天候			
災害発生状況・原因	①どのような場所で ②どのような作業をしているときに ③どのような物又は環境に ④どのような不安全な又は有害な状態であって ⑤どのようにして災害が発生したか 以上について詳細に記載し、略図を添付する。							
被害状況	人為的被害、物的被害を記載							
被災者	氏名		生年月日	年 月 日 (歳)	性別	男・女	職 種	
	連絡先	(TEL :)					経験年数	
	傷病名		傷病部位		休業見込期間 ・ 死亡日時		被災場所	
今後の対策								
所見・状況								